

7 内装改修工事(続き)	28 移動間仕切	[20.2.4] 構造形式 操作方式 パネル圧縮装置の操作方式 総厚さ(mm) パネル表面材 材質 パネル表面仕上げ 遮音性(dB/500Hz) ・平行方向 移動式 ・手動式 ・プッシュ式 ・※60程度 ・鋼板 ※焼付塗装 ・36未満 ・二方向 移動式 ・部分電動式 ・ハンドル式 ・100程度 ・ 鋼板 ※焼付塗装 ・ 壁紙張り ・ 36以上 パネル表面仕上げの壁紙張りの品質、性能は標準仕様書19章による。 遮音性能は、JIS A 6512に準拠し、中心周波数500Hzの音についての透過損失とする。 ハンガーレールの取付け下地の補強 ※取付け全重量の5倍以上の荷重に対して、使用上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。 ・ 図示 移動間仕切の壁面当たり枠 ※適用する(製造所の仕様による) ランナー パネル重量の5倍の荷重をパネル1枚に使用するランナー数で除した値に対して、耐力及び変形量が使用上支障のないものとする
	29 トイレブース	[20.2.5] 表面材の種類 色 柄 脚部 形状 形状 材質 ドアエッジ ※メラミン樹脂系化粧板 ※無地 ※幅木タイプ ※標準 ※アルミニウム製 ・ ポリエステル樹脂系化粧板 ・ 柄物 ・ R ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材
	30 視覚障害者用床タイル	[11.2.2] [19.2.2] 施工箇所 種類 寸法(mm) 厚さ(mm) 屋内 ・塩化ビニル製 ※300×300 ・ 7.0 ・セラミックタイル ※300×300 ・ ※17程度 ・レジンコンクリート製 ※300×300 ・ 30 屋外 ・セラミックタイル ※300×300 ・ ※17程度 ・レジンコンクリート製 ※300×300 ・ 30
	31 階段滑り止め	[20.2.7] 材質 ・ステンレス製 ・ 鋼製押出成形材 ・アルミニウム製押出成形材 滑り止め材 形状 ・ひも型 ・タイプ型 材質 ゴム又は合成樹脂 取付工法 ・接着工法 ・埋め込み工法 幅(mm) ・ 図示 端部フラットエンド ・あり ・なし
32 床目地棒	[20.2.8] 床仕上げの異なる箇所には目地棒を入れる	
33 手すり	[20.2.6] ・集成材手すり 形式 径 材種 仕上 ・1段 ・35φ ※45φ ※タモ ※C.L. ※2段 ※35φ ・ ・ ・既製手すり(樹脂製) 形式 径 ブラケット 備考 ・O型(1段) ※40φ アルミ合金製 指づめ防止材共 ※O型(2段) ※34φ (心材共)	
34 ブラインド	[20.2.14] 点字表示板()箇所 JIS T 0921に基づく点字の表示原則及び点字表示方法による ※ポリカーボネード製 大きさ 120×150程度 厚み 0.1程度 ※塩ビ製 大きさ 100×125程度 厚み 0.1程度 ・再使用する ・新設する 形式 操作方式 種類 スラットの材質 寸法幅(mm) ボックス・レールの材質 幅・高さ 取付箇所 ・手動 ※ギヤ式 ※アルミニウム ※25 ※鋼製 ・ 図示 ・コード式 合金製 [G] ・操作棒式 ・電動 - ・手動 ※2本操作コード式 ・アルミスラット ・80 アルミニウム ・ 図示 ・1本操作コード式 ・クロススラット ・100 合金製 スラットの材質 アルミスラット 焼付け塗装仕上げ クロススラット 消防法で定める防火性能の表示がある特殊樹脂加工 ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は [G]とする	
35 カーテン	[20.2.16] ・再使用する ・新設する 形式 開閉操作 ひだの種類 商品名(程度) 取付箇所 備考 ・シングル ・片引き ・手引き ・フランスひだ ・ 図示 ・ダブル ・引分け ・ひも引き ・箱ひだ、つまひだ ・ ・電動 ・ブレーンひだ、片ひだ ・シングル ・片引き ・手引き ・フランスひだ ・ 図示 ・ダブル ・引分け ・ひも引き ・箱ひだ、つまひだ ・ ・電動 ・ブレーンひだ、片ひだ ポリエステル繊維又は植物を原料とする合成繊維を使用した製品を使用する場合は [G]とする 織幕カーテンの両端、上飾及び召合せの重なり ※300mm以上	

7 内装改修工事(続き)	36 カーテンレール	[20.2.16] ・再使用する ・新設する 材質 ※アルミニウム製及びアルミニウム合金の押出し成型材 ・ ステンレス製 形式 ・シングル ・ダブル ・片引き ・引分け 強さによる区分 ※10-90 仕上げ ※アルマイト 形状 ※角形
	37 ブラインドボックス及びカーテンボックス	・再使用する ・新設する 溝型×深さ(mm) ・90×150 ・120×80 ・120×150 ・150×80 ・ 図示 材質 ・集成材(仕上げ:) ※アルミニウム製 押出成形材(市販品) 表面処理 ・C-1 ・C-2 皮膜等の種類 ※標準仕様書 表14.2.1による ・鋼製(仕上げ:)
	38 天井点検口	材質 寸法 形式 外枠 内枠 ※アルミニウム製 ※450×450 ・一般型 ・屋内外用 ※縦線タイプ ※縦線タイプ ・600×600 ・ 屋内用 ・ 目地タイプ ・ 気密型
	39 床点検口	材質 寸法 形式 備考 (底板) ※鋼製 ・ 450×450 ・ 一般型 ・ 屋内外用 ・ 鍵付き (枠) ※アルミニウム製 ※600×600 ・ 密閉型 ※屋内用 ※鍵なし (目地) ※ステンレス製 (品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による
8 塗装改修工事(続き)	1 材料	[7.1.3] 室内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 防火材料 ※室内の壁、天井仕上げは防火材料とする。 ・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所:)
	2 下地調整	[7.2.1~7] 塗替えR/B種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※劣化部分は除去し、活膜部分は残す ・ 図示 既存剥離塗料の鉛含有調査 ・ 行う ()箇所 ・ 行わない 下地調整 下地の種類 下地調整の種類 仕上げ剥離部の修修 木部 ※R/B種 ・ 新規 鉄骨面 ※R/B種 ・ 垂れめつき鋼面 ※R/B種 ・ 垂れめつき鋼面(鋼製建具) ※R/B種 ・ モルタル、プラスター面 ※R/B種 ・ 標準仕様書(18.2.1) 素地ごしらえによる コンクリート面(DP以外)、ALCパネル面 ※R/B種 ・ 押出成形セメント板面 ・RA種 ・RB種 ・RC種 コンクリート面(DP) ※R/B種 ・ ・RC種 せり上がり面及びその他ボード面 ※R/B種 ・
	3 剥離塗料塗	[7.4.2.3] 剥離塗料塗りの種類 塗装面 塗料 工程 鉄骨面 E/P-G以外 塗替え 新規 A種 ※C種 新規鉄骨面見え掛り A種 ※A種 E/P-G 塗替え 新規 B種 ・A種 ※C種 新規見え隠れ B種 ・A種 ※B種 垂れめつき鋼面 E/P-G以外 塗替え 新規 ※A種 ・B種 ※C種 E/P-G 塗替え 新規 ※A種 ・B種 ※A種 新規鋼製建具等 C種 ※C種 新規鋼製建具等 C種 ※A種 塗装の種類 ※1種 ・2種 垂れめつき鋼面(鋼製建具以外) ※B種 ・ ※B種 ・クリヤラッカー塗り(DL) ※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ・ アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り(NAD) ※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ・耐候性塗料塗り(DP) 鉄骨面 上塗り等級()級 垂れめつき鋼面 上塗り等級()級 コンクリート面及び押出成形セメント板面 ・A種 ・B-1種 ・C-1種 ・つや有合成樹脂エマルジョン ※B種 ・ A種 ・B種 ペイント塗り ※B種 ・ ※A種 屋内の鉄骨面 ※B種 ・ A種 ・B種 (EP-G) ※A種 ・ A種 ・合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) ※B種 ・ A種 ・B種 ・合成樹脂エマルジョン塗料塗り(EP-T) ※B種 ・ A種 ・B種 ・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC) ※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ・オイルステイン塗り(OS) - - ・木材保護塗料塗り(MP) ※B種 ※B種 つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せり上がり面、その他ボード面)の塗替えの場合のしめ止め ※改修標準仕様書 表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする 合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※改修標準仕様書 表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・高日射反射率塗料塗り [G] 工程 塗料その他 塗付け量(kg/m2) 規格番号 規格名称 種類 等級 塗料塗り JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料 2種 ・1級 ・2級 ・3級 塗料製造所の仕様による 下地調整(改修標準仕様書7.2.2) ・RA種 ・RB種 ・RC種 打放しコンクリート面保護工法(下塗材) 水性 浸透性吸水防止材 (上塗材) ・水性フッ素樹脂クリヤー ・水性フッ素樹脂カラークリヤー
	5 フッ素樹脂塗装	素材 焼付種類 仕上げ コート ベーク 部位 ・アルミニウム ・フッ素樹脂 ・ソリッド ・ウレタン樹脂 ・メタリック ・アクリル樹脂 ・フッ素樹脂 ・ソリッド ・ウレタン樹脂 ・メタリック ・アクリル樹脂 ・フッ素樹脂 ・ソリッド ・ウレタン樹脂 ・メタリック ・アクリル樹脂
6 焼付塗装	素材 焼付種類 仕上げ コート ベーク 部位 ・アルミニウム ・フッ素樹脂 ・ソリッド ・ウレタン樹脂 ・メタリック ・アクリル樹脂 ・フッ素樹脂 ・ソリッド ・ウレタン樹脂 ・メタリック ・アクリル樹脂	

9 環境配慮改修工事	1 石綿含有建材の除去工事	[9.1.1.3~5] 表示形態の変更 施工調査 ※石綿含有建材の事前調査 工事着手に先立ち、目視及び貫する設計図書等により石綿を含有している吹き付け材、成形板、建築材料等の使用の有無について調査する。 調査範囲 (※改修対象部位 ・ 図示) 貸与資料 () ・分析による石綿含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイル、クロシドライト、トレモライト 分析方法 材料名 定性分析 (JIS A 1481-1または JIS A 1481-2) 定量分析 (JIS A 1481-3または JIS A 1481-4) ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 ・ 箇所 サンプル数 1箇所あたり3サンプル 採取場所 ・ 図示 ・石綿粉塵濃度測定 [9.1.1] 測定時期、場所及び測定点 適用 測定名称 測定時期 測定場所 備考(各施工箇所ごと) ・ 測定1 処理作業前 処理作業室内 計点 ・ 測定2 調査対象室外部の付近 計点 ・ 測定3 処理作業中 処理作業室内 計点 ・ 測定4 セキュリティゾーン入口 計点 ・ 測定5 責任・除じん装置の排出口 出口吹き出し風速1m/s以下の位置 ・ 測定6 処理作業室外・敷地境界 計点 ・ 測定7 処理作業後(シート養生中) 処理作業室内 計点 ・ 測定8 処理作業後シート 処理作業室内 計点 ・ 測定9 撤去後1週間以降 調査対象室外部の付近 計点 ・ JIS K 3850-11に基づいた測定 [9.1.1] 測定名称 メンブレンフィルター直径(mm) 試料の吸引流量(L/min) 試料の吸引時間(min) ・ 測定4 25 5 30 ・ 測定5 47 10 120 ・ 測定 47 10 240 ・ 測定 ・自動測定機による測定 測定名称 測定方法 ・ 測定4 粉じん相対濃度計(デジタル粉じん計)、パーティクルカウンター、繊維状粒子自動測定器 ・ 測定5 (リアルタイムファイバーモニター)等の粉じんを迅速に測定できる機器を用いた測定 石綿含有吹き付け材の処理 [9.1.3] ・石綿含有吹き付け材の除去 除去対象範囲 ※図示 除去工法 ※ [9.1.3] (2) (7)による 除去した石綿含有吹き付け材等の飛散防止措置 ・ 図形化 除去した石綿含有吹き付け材の処分 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) ・石綿含有保温材の除去 除去対象範囲 ※図示 除去工法 ・切断又は破壊して除去 ・手ばらし 除去した石綿含有保温材等の飛散防止措置 ・ 図形化 除去した石綿含有吹き付け材の処分 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) 処理を行う石綿含有保温材等の仕様等 材料名 厚さ(mm) 処理を行う範囲 ・石綿含有保温材 ※図示 ・ ・石綿含有耐火被覆板 ※図示 ・ ・石綿含有断熱材 ※図示 ・ ・石綿含有成形板、石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(下地調整材)の除去 除去対象範囲 ※図示 除去した石綿形成板等の処分 石綿含有せり上がりボード ・ 埋立処分(管理型最終処分場) 石綿含有せり上がりボードを除く石綿含有成形板、石綿含有仕上塗材又は石綿含有成形板(下地調整材)の除去 ・ 埋立処分(管理型最終処分場) ・ 埋立処分(安定型最終処分場) ・ 中間処理(溶融施設又は無害化処理施設) 石綿含有建材除去後の仕上げ工事 ・ 図示 [9.1.1]
	2 剥離塗料塗	[7.4.2.3] 剥離塗料塗りの種類 塗装面 塗料 工程 鉄骨面 E/P-G以外 塗替え 新規 A種 ※C種 新規鉄骨面見え掛り A種 ※A種 E/P-G 塗替え 新規 B種 ・A種 ※C種 新規見え隠れ B種 ・A種 ※B種 垂れめつき鋼面 E/P-G以外 塗替え 新規 ※A種 ・B種 ※C種 E/P-G 塗替え 新規 ※A種 ・B種 ※A種 新規鋼製建具等 C種 ※C種 新規鋼製建具等 C種 ※A種 塗装の種類 ※1種 ・2種 垂れめつき鋼面(鋼製建具以外) ※B種 ・ ※B種 ・クリヤラッカー塗り(DL) ※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ・ アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り(NAD) ※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ・耐候性塗料塗り(DP) 鉄骨面 上塗り等級()級 垂れめつき鋼面 上塗り等級()級 コンクリート面及び押出成形セメント板面 ・A種 ・B-1種 ・C-1種 ・つや有合成樹脂エマルジョン ※B種 ・ A種 ・B種 ペイント塗り ※B種 ・ ※A種 屋内の鉄骨面 ※B種 ・ A種 ・B種 (EP-G) ※A種 ・ A種 ・合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) ※B種 ・ A種 ・B種 ・合成樹脂エマルジョン塗料塗り(EP-T) ※B種 ・ A種 ・B種 ・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC) ※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ・オイルステイン塗り(OS) - - ・木材保護塗料塗り(MP) ※B種 ※B種 つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せり上がり面、その他ボード面)の塗替えの場合のしめ止め ※改修標準仕様書 表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする 合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※改修標準仕様書 表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・高日射反射率塗料塗り [G] 工程 塗料その他 塗付け量(kg/m2) 規格番号 規格名称 種類 等級 塗料塗り JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料 2種 ・1級 ・2級 ・3級 塗料製造所の仕様による 下地調整(改修標準仕様書7.2.2) ・RA種 ・RB種 ・RC種 打放しコンクリート面保護工法(下塗材) 水性 浸透性吸水防止材 (上塗材) ・水性フッ素樹脂クリヤー ・水性フッ素樹脂カラークリヤー
	3 剥離塗料塗	[7.4.2.3] 剥離塗料塗りの種類 塗装面 塗料 工程 鉄骨面 E/P-G以外 塗替え 新規 A種 ※C種 新規鉄骨面見え掛り A種 ※A種 E/P-G 塗替え 新規 B種 ・A種 ※C種 新規見え隠れ B種 ・A種 ※B種 垂れめつき鋼面 E/P-G以外 塗替え 新規 ※A種 ・B種 ※C種 E/P-G 塗替え 新規 ※A種 ・B種 ※A種 新規鋼製建具等 C種 ※C種 新規鋼製建具等 C種 ※A種 塗装の種類 ※1種 ・2種 垂れめつき鋼面(鋼製建具以外) ※B種 ・ ※B種 ・クリヤラッカー塗り(DL) ※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ・ アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り(NAD) ※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ・耐候性塗料塗り(DP) 鉄骨面 上塗り等級()級 垂れめつき鋼面 上塗り等級()級 コンクリート面及び押出成形セメント板面 ・A種 ・B-1種 ・C-1種 ・つや有合成樹脂エマルジョン ※B種 ・ A種 ・B種 ペイント塗り ※B種 ・ ※A種 屋内の鉄骨面 ※B種 ・ A種 ・B種 (EP-G) ※A種 ・ A種 ・合成樹脂エマルジョンペイント塗り(EP) ※B種 ・ A種 ・B種 ・合成樹脂エマルジョン塗料塗り(EP-T) ※B種 ・ A種 ・B種 ・ウレタン樹脂ワニス塗り(UC) ※B種 ・A種 ※B種 ・A種 ・オイルステイン塗り(OS) - - ・木材保護塗料塗り(MP) ※B種 ※B種 つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(コンクリート面、モルタル面、プラスター面、せり上がり面、その他ボード面)の塗替えの場合のしめ止め ※改修標準仕様書 表7.9.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする 合成樹脂エマルジョンペイント塗りの塗替えの場合のしめ止め ※改修標準仕様書 表7.10.1の工程1の下塗りをしめ止めシーラーとする ・高日射反射率塗料塗り [G] 工程 塗料その他 塗付け量(kg/m2) 規格番号 規格名称 種類 等級 塗料塗り JIS K 5675 屋根用高日射反射率塗料 2種 ・1級 ・2級 ・3級 塗料製造所の仕様による 下地調整(改修標準仕様書7.2.2) ・RA種 ・RB種 ・RC種 打放しコンクリート面保護工法(下塗材) 水性 浸透性吸水防止材 (上塗材) ・水性フッ素樹脂クリヤー ・水性フッ素樹脂カラークリヤー
	4 塗装	素材 焼付種類 仕上げ コート ベーク 部位 ・アルミニウム ・フッ素樹脂 ・ソリッド ・ウレタン樹脂 ・メタリック ・アクリル樹脂 ・フッ素樹脂 ・ソリッド ・ウレタン樹脂 ・メタリック ・アクリル樹脂 ・フッ素樹脂 ・ソリッド ・ウレタン樹脂 ・メタリック ・アクリル樹脂

鹿児島県建築改修工事特記仕様書	
-----------------	--

設計者	野津建築設計事務所 鹿児島県知事登録 第1-4-3号 〒893-0014 鹿児島県鹿屋市寿8-7248-6 TEL 0994-43-9869 FAX 0994-43-9869
所長	大臣登録 野津 安徳 一級建築士登録 第134004号
担当	
製図	
法適合確認	

設計年月日	令和8年1月30日
工事名称	令和7年度錦江町文化センター非常用発電装置改修工事
図面名称	建築改修工事特記仕様書(その6)

図面番号	08
------	----